



## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 (製品名)	CG353Series
	HP Japan Inc. 5F Ojima2-2-1 Koto-ku Tokyo, Japan 136-8711
毒物情報センターの電話番号	0120-50-3024
電話番号	(+81) 3 5628-1101
HP Inc. health effects line	
米国内通話料無料	1-800-457-4209
(直通)	1-760-710-0048
HP Inc. Customer Care Line	
米国内通話料無料	1-800-474-6836
(直通)	1-208-323-2551
電子メール	hpcustomer.inquiries@hp.com
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	インクジェット印刷

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的有害性	GHS分類基準に該当しない。	
健康有害性	急性毒性 (経口)	区分4
	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分1
	生殖毒性	区分2
	特定標的臓器毒性, 反復ばく露	区分2
環境有害性	GHS分類基準に該当しない。	

### GHSラベル要素

#### 記号



#### 注意喚起語

危険

#### 危険有害性情報

飲み込むと有害です。深刻な目の損傷の原因となります。長期にわたる、又は反復暴露による臓器 (精巣) の障害のおそれ。

### 注意書き

#### 安全対策

防護手袋/防護服/安全眼鏡/顔面保護を着用してください。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。使用前に、取扱説明書を入手してください。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後は手をよく洗うこと。

#### 応急措置

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。速やかに毒物センターあるいは医師/外科医にご連絡ください。飲み込んだ場合: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。暴露または暴露の懸念がある場合: 医師の診断 / 手当を受けること。気分が悪い時は、医師の診断 / 手当を受けること。

#### 保管

鍵のかかる場所で保管してください。

#### 廃棄

内容物 / 容器を地域 / 地方 / 国 / 国際規則に従って廃棄すること。

### GHS分類に該当しない他の危険有害性

カーボンブラックは IARCにより Group 2B 発がん物質 (発がん性がある可能性がある) として分類されています。本製品内のカーボンブラックは、その結合状態により、発がんの危険性は示しません。本製品内のその他の原料はいずれも ACGIH EU IARC MAK NTP または OSHA により発がん物質に分類されていません。

### 3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

成分	CAS番号	官報公示整理番号		含有量 (%)
		化審法	安衛法	
水	7732-18-5	(9)-447		70 - 80
1,3-dimethylimidazolidin-2-one	80-73-9	(5)-5427		<15
黒色顔料	知的財産権	知的財産権	知的財産権	<5
イソプロピルアルコール	67-63-0	(2)-207	(2)-207, 2-(8)-319	<5

化学式 H<sub>2</sub>O (7732-18-5), C<sub>5</sub>H<sub>10</sub>N<sub>2</sub>O (80-73-9), C<sub>3</sub>H<sub>8</sub>-O (67-63-0), C<sub>3</sub>H<sub>8</sub>-O (67-63-0)

組成コメント カーボンブラックは本製品では結合状態でのみ存在している。

### 4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気の場所まで移動させること。刺激が残る場合は、医師の手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	接触した部分を石鹸および水で洗うこと。刺激が残る場合は、医師の手当てを受けること。
目に入った場合	目を擦らないこと。直ちに大量のきれいな温水(低水圧)で15分以上または粒子が洗い流されるまで洗浄すること。刺激が残る場合は、医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合	大量に摂取した場合は、医師の診断を受けること。意識のない人には、絶対に、口から何も与えてはいけない。

### 5. 火災時の措置

消火剤	二酸化炭素、水、粉末、または泡
使ってはならない消火剤	未知
特有の消火方法	適切な保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	データなし。
環境に対する注意事項	製品を排水溝に流さないでください。表流水や下水道へ流さないこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	吸収材(例:布、フリース)で拭き取ります。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	データなし。
安全取扱注意事項	データなし。
衛生措置	使用中は飲食や喫煙をしない。休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。
保管	
安全な保管条件	熱、火花、火炎から遠ざけること。直射日光が入らない、涼しく乾燥した場所に貯蔵すること。容器を密閉する。子供の手の届かない場所に保管してください。
安全な容器包装材料	データなし。

### 8. 暴露防止及び保護措置

#### 職業暴露限度

作業環境評価基準(昭和63年9月1日号外、労働省告示第79号)別表

成分	タイプ	値
イソプロピルアルコール (CAS 67-63-0)	管理濃度	200 ppm

日本産業衛生学会 - 許容濃度

成分	タイプ	値	形式
イソプロピルアルコール (CAS 67-63-0)	許容限度	980 mg/m3	
黒色顔料	TWA	400 ppm 4 mg/m3 1 mg/m3	総粉塵 呼吸性粉塵

ACGIH

成分	タイプ	値	形式
イソプロピルアルコール (CAS 67-63-0)	STEL	400 ppm	
黒色顔料	TWA TWA	200 ppm 3 mg/m3	吸入性画分

生物学的限界値

ACGIH生物学的許容値

成分	値	決定要因	標本	サンプル採取時間
イソプロピルアルコール (CAS 67-63-0)	40 mg/l	アセトン	尿	*

\* - サンプルングの詳細については原資料をご参照下さい。

暴露指針

本製品に関する許容濃度は定められていない。

設備対策

空中浮遊レベルを許容濃度以下に管理するために、完全密閉型の実験設備、または局所排気その他の設備対策を行う。

保護設備

呼吸器の保護具

適切な換気を行う。

手の保護具

適した耐化学薬品性の手袋を着用しなければならない。

眼の保護具

保護眼鏡をかける。科学の保護眼鏡（もし飛び散る可能性がある場合。）

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣および眼/顔面用保護具を着用する。  
汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态 データなし。

形式 液体。

色 黒色。

匂い データなし。

pH 8 - 9.5

融点・凝固点 データなし。

沸点、初留点、及び沸騰範囲 データなし。

引火点 > 160.0 密閉式

燃焼又は爆発範囲

燃焼範囲の下限(%) データなし。

燃焼範囲の上限(%) データなし。

爆発下限界(%) データなし。

爆発上限界(%) データなし。

蒸気圧 データなし。

比重 データなし。

溶解度

水溶性 データなし。

n-オクタノール / 水分配係数 データなし。

自然発火温度(発火点) データなし。

分解温度 データなし。

粘度(粘性率) データなし。

その他の情報

VOC

< 226 g/l

10. 安定性及び反応性

反応性	データなし。
化学安定度	推奨する保存条件下では安定。
危険有害反応可能性	起こらない。
避けるべき条件	高温を避ける。
混触危険物質	強酸および酸化剤とに配合禁忌。
危険な分解生成物	分解によりこの製品は、酸化窒素、一酸化炭素、二酸化炭素、低分子の炭化水素を発生することがある。

11. 有害性情報

急性毒性 飲み込むと有害です。

製品	種	試験結果
CG353Series		
急性 経口 液体		
LD50	ラット	> 2000 mg/kg
成分	種	試験結果

黒色顔料

急性

経口

LD50

ラット

> 10000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 深刻な目の損傷の原因となります。

呼吸器または皮膚感作性

呼吸器感作性

入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

皮膚感作性

入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

生殖細胞変異原性

入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

発癌性

入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

カーボンブラックはIARC (発がん性が疑われる、Group 2B) およびカリフォルニア州プロポジション65によって発がん物質として分類されている。  
 両組織はともにカーボンブラックの評価において、製品内 (特にゴム、インク、塗料において) での結合状態が維持されている限り、カーボンブラック自体の暴露は発生しないとしている。カーボンブラックは本製品では結合状態でのみ存在している。本製品内のその他の原料はいずれもACGIH EU IARC MAK NTPまたはOSHAにより発がん物質に分類されていません。

ACGIH発がん性物質

イソプロピルアルコール (CAS 67-63-0)

A4 ヒトに対する発がん性について分類されない。

黒色顔料 (CAS 知的財産権)

A3 動物に対して発がん性が確認されている (ヒトに対する発がん性との関連は未知)

IARC発がん性評価モノグラフ

黒色顔料 (CAS 知的財産権)

2B ヒトに対する発がん性が疑われる。

日本産業衛生学会 - 発がん性物質

カーボンブラック、吸入性粉塵 (CAS 知的財産権)

2B ヒトに対する発がん性が疑われる。

生殖毒性

生殖能力や胎児に悪影響を及ぼす疑いがあります。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

長期にわたる、又は反復暴露による臓器 (精巣) の障害のおそれ。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

その他の情報

本製品に関する詳細毒性データなし。

健康に及ぼす影響についてはセクション 2、応急措置についてはセクション 4 を参照。

## 12. 環境影響情報

水生生物毒性 情報なし

生態毒性データ

成分		種	試験結果
イソプロピルアルコール (CAS 67-63-0)			
水生			
急性			
甲殻類	EC50	ミジンコ	13299 mg/l, 48 時間
藻	EC50	藻	> 1000 mg/l, 72 時間
魚類	LC50	ファットヘッドミノー ( Pimephales promelas )	9460 mg/l, 96 時間
生態毒性	本製品は環境影響試験を行っていません。		
残留性/分解性	データなし。		
生体蓄積性	データなし。		
生体内蓄積の可能性			
オクタノール / 水分配係数 log Kow			
イソプロピルアルコール		0.05	
土壤中の移動性	データなし。		
オゾン層への有害性	データなし。		

## 13. 廃棄上の注意

地域の廃棄規制 本物質を下水 / 水道供給経路に流入させてはならない。 廃棄する際は、国または地域の法律、条例に従って行うこと。

## 14. 輸送上の注意

DOT

危険物には該当しない。

IATA

危険物には該当しない。

IMDG

危険物には該当しない。

ADR

危険物には該当しない。

## 15. 規制情報

労働安全衛生法

有機則

第二種有機溶剤

イソプロピルアルコール

通知対象物

カーボンブラック

別表第9 政令番号 130

0 - 5.0 %

プロピルアルコール

別表第9 政令番号 494

0 - 5.0 %

表示対象物

カーボンブラック

0 - 5.0 %

イソプロピルアルコール

0 - 5.0 %

毒物及び劇物取締法

特定毒物

該当せず。

毒物

該当せず。

劇物

該当せず。

## 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

### 第一種特定化学物質

該当せず。

### 第二種特定化学物質

該当せず。

### 監視化学物質

該当せず。

### 優先評価化学物質

イソプロピルアルコール

### 届出不要物質

該当せず。

## 化学物質排出把握管理促進法

### 特定第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

### 第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

### 第二種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

船舶安全法・危規則 該当せず。

航空法・施行規則 該当せず。

### 火薬類取締法

該当せず。

### 海洋汚染防止法

イソプロピルアルコール

Z類

### 規制情報

このHP 製品に含まれるすべての化学物質は、以下の国々における化学物質管理法の下で審査を受けたか、または通知を免除される：米国 ( TSCA )、EU (EINECS/ELINCS)、スイス、カナダ (DSL/NDSL)、オーストラリア、日本、フィリピン、韓国、ニュージーランドおよび中国

## 16. その他の情報

この安全データシートのドキュメントはHPの顧客に無料で提供されています。データは、このドキュメントが作成された時点でHPが知りうる中で最新のものであり、かつ正確なものであると考えられています。これは製品の特定のプロパティを保証するものとして受け取られるべきでなく、また特定の用途に適していると受け取られるべきでもありません。このドキュメントは、上記セクション1で指定された司法管轄権の要件に対して作成されたものであり、他の国々における規制上の要件を満たしているわけではありません。

この安全性データシートは、HP純正のインク(トナー) サプライ品で提供されるHPインク(トナー)に関する情報を通知するために作成されています。当社の安全性データシートが、再充填品、再製造品、互換製品、その他のHP純正でないサプライ品に同梱されている場合、本書の情報は、そのような製品に関する情報を伝えるためのものではなく、本書の情報と購入された製品に関する情報には大きな差異があることにご注意ください。個人用保護具、曝露リスク、安全な取り扱いに関するガイダンスなどの該当する情報については、再充填品、再製造品、互換サプライ品の販売者にお問い合わせください。HPは、当社のリサイクルプログラムにおいて、再充填品、再製造品、互換サプライ品を受け入れません。

## 略語の説明

ACGIH	米国産業衛生専門家会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists)
CAS	ケミカル・アブストラクト・サービス
CERCLA	包括的環境対応補償責任法
CFR	連邦規制基準
COC	クリーブランド開放式
DOT	(米)運輸省、DOT
EPCRA	緊急計画・地域社会の知る権利法
IARC	国際がん研究機関
NIOSH	国立労働安全衛生研究所
NTP	国家毒性プログラム
OSHA	労働安全衛生局
PEL	許容暴露限界
RCRA	米)資源保護回収法
REC	推奨
REL	推奨暴露限界
SARA	スーパーファンド改正・再承認法
STEL	短期暴露限界
TCCLP: <値>	有害物質の溶出毒性試験法
管理濃度	しきい値限界値
TSCA	有害物質規制法
VOC	揮発性有機化合物